

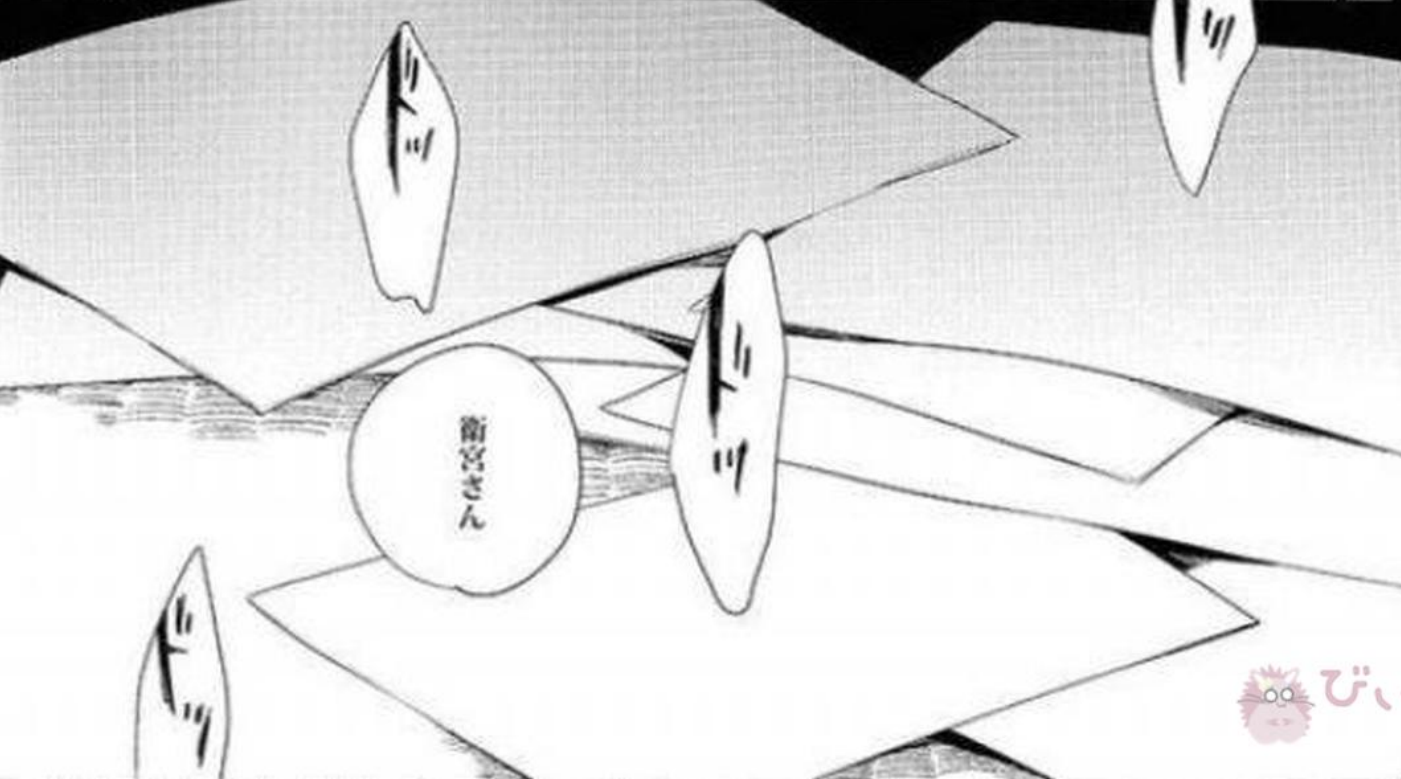
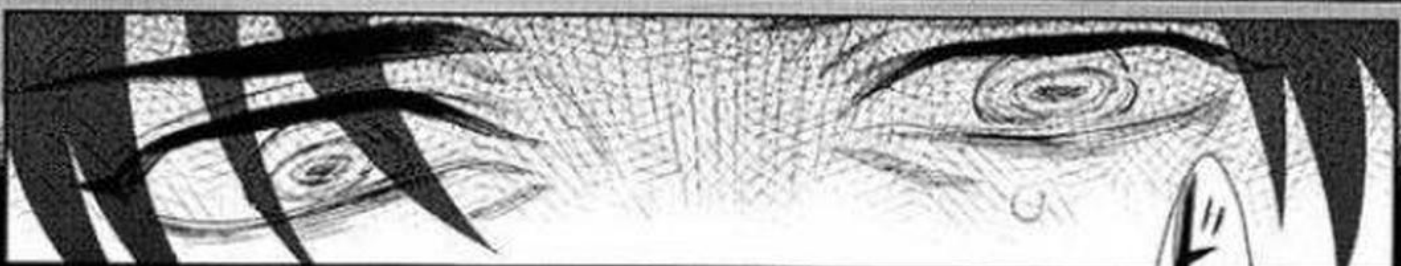
DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



の如く
虎兇爲り
なき

#01 Fate/Zero K. Kirei x Kiritsugu
UNOFFICIAL FANBOOK Present by HEART



えっ

お味噌汁とりにきて
もらってもいいですか？

うん

きんぐり

う

彼は僕と同じ会社の人間で同じアパートに住む隣人でもあった。

真面目で人の良さそうな風貌で僕の記憶では彼はいつも笑顔でとりとめのない世間話でもいつも楽しそうに聞いていた。

彼はとても料理が上手で、よく男一人暮らしで不養生な僕を部屋に招いて手料理を振る舞った。

彼の部屋の卓袱台にはひと昔前のドラマでしか見ない様な綺麗なガラスの灰皿が、この安アパートの狭い室内で異彩を放っていた。

使われた様子のない綺麗なガラスの灰皿。

しかし、彼は煙草を吸わない。









この時
無意識下で
彼を支配できると
思っていた

優位なのは
自分だと

自分なら上手く
いらいらい

明け透けに
言ってしまうば



同じアパートに
住んでるんですし
遠慮しないで下さい



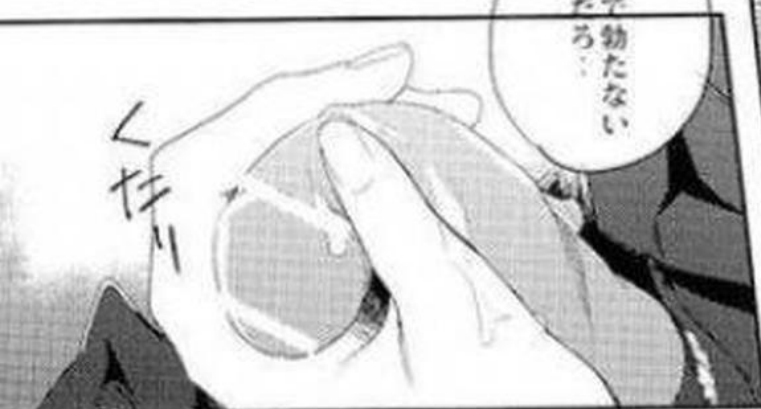
しかしどうだ

結果

彼の夢見がちな
「好意」から

血が滴っている











本当は押れて
欲しかったんですけど…

そろそろ
いかな…







はっ

衛宮さんの
カワイイ……

ちよつと
遅かったですね

ふふっ





衛宮さん

衛宮さん

衛宮さん……っ

は

は



僕は僕の為に

君に譲われ
たかった

もういいか、
と思った。
もう右へも左へも

この間見つけ
ちやっただんだ

どういうつもりか
知らないけど

こんな写真

無理

僕は

男じゃ勃たないし、
ましてやセックスな

何
興奮してるのっ

気持ち悪い

二度と僕に
近寄らないでくれ

迷惑だ

好きです

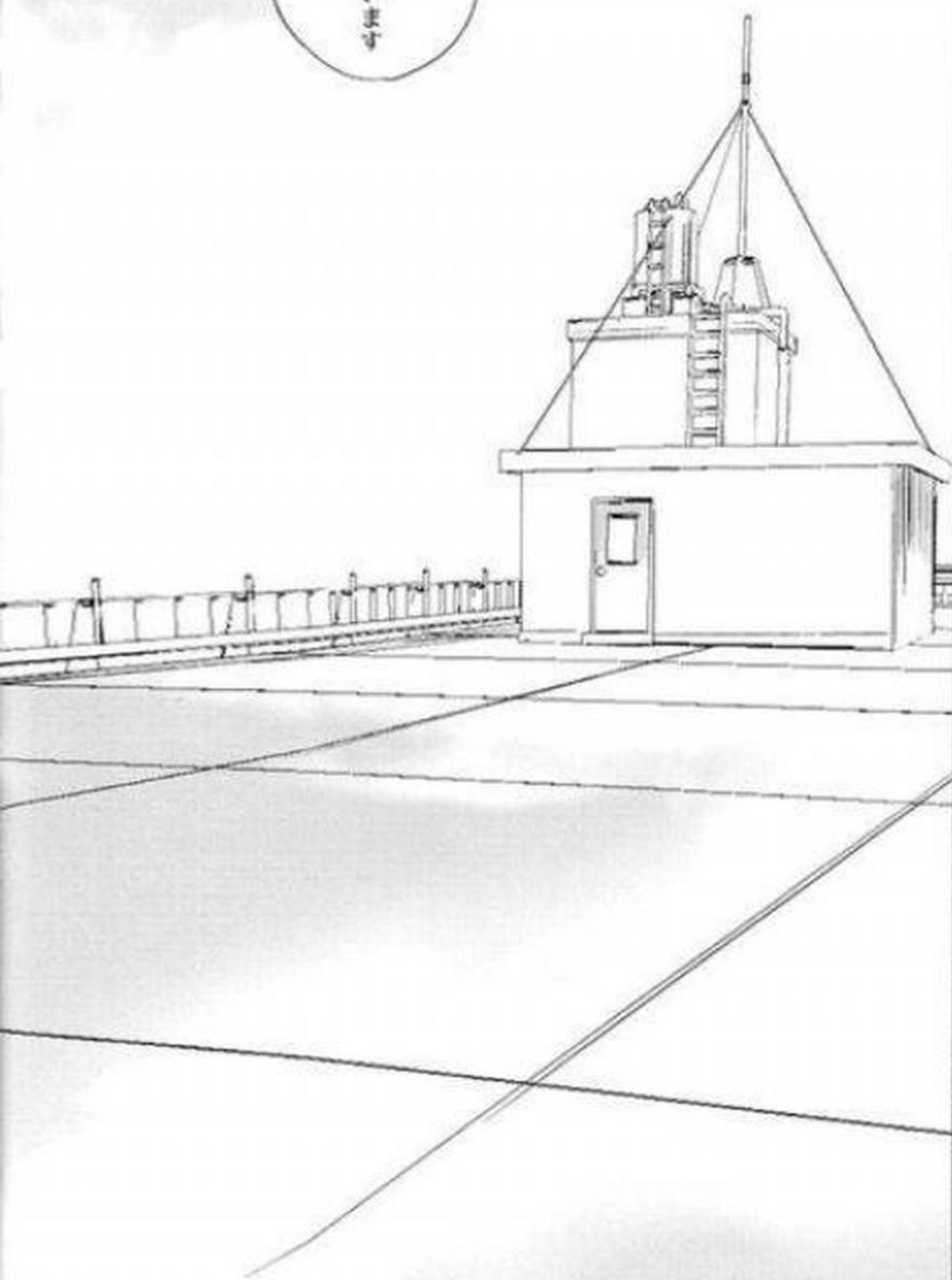
触るな!

僕は君の
事なんか

少なからず彼に
抱いた好意を

衛宮さん
お早うございます

僕は僕の
理想の形を
ずっとそのままに



……
おはよう

なーんだ
生きてたのか……

いつ警察がくるか
ビクビクしてたのに

下らぬじや
ないんですけど
あの位じゃ
死にませんよ

その
ようだね

：僕はあの時
窒息して死ぬかと
思ったけどね

嫌だよそんな
不本意な死因

危うくゲイの
窒息ブレイ死亡事故疑惑を
かけられるところだった



あの場で私が
死んでたら
同じ様なものでは
すよ

……
まあね

お互い生きてて
よかったね

はい

皮肉
なんだけど

はい



有給使いたく
ないから無理して
出てきたんだ

君の顔なんか
みたくなかったよ

衛宮さん



ないわけ
ないじゃない



お体の具合
どうですか？

最悪だよ





子供の頃
刑事のドラマとか
好きだったから



それであの灰皿？
着点おかしきよ

硝子の灰皿は
犯人が使う銃器の
定審じゃないか

……
ねえ言峰



あの灰皿
衛宮さんの為に
買ったんです

……やっぱり
そうなの

気持ち悪いなあ
その上ちよつと
悪趣味だし



奇跡だと
思った方がいい

今こうして何事も
なかったように
話してるのは

皆何も言わないけど
同じ所に同じ怪我して
不審がられてる

君と僕が親しいのは
知れ渡ってるし

そうですね

胸くそ悪い君の顔
なんて見たくないが
生憎そうもいかない

アパートは
引越せばいいけど
仕事はそう簡単じゃない

はい





君には灰皿で殴られる
思うんだけど



罵り足りなかった？



僕はまだ
殴られた傷が
痛いよ



君に何を言っても
無駄なのか？



なんとも
惨めじゃないか

大好きです

じゃあ
何だったんだ

衛宮さん

嫌いになんて
絶対なりません

僕の頭部を
殴打した
君の衝動は

君に僕は
見得ているか

死んでも

君が見ている
僕は
今
息をしている
だろうか？

今頃雲の上で
冷たくなって
いるんじゃないか



20121231-HEART
恋心と音楽の力表現アリ